

# ひまわりNEWS

## ごあいさつ

日増しに秋も深まり、朝夕は肌寒く感じる今日この頃ですが、皆さま、お変わりありませんでしょうか？ いつも温かいご支援を賜り、本当に有難うございます。

今回、9月度定例会において一般質問をさせていただきました。

人口急減を抑え定住人口を確保し、地域を活性化していく

ために、女性や若者がいきいきと活躍できる取り組みに

ついて、また、高齢者の方々が、住み慣れた地域で、

医療や介護を継ぎ目なく支える「地域完結型医療」の推進に

ついてなど質問させていただきました。これからも皆さまが安心して元気に暮らせます様、

全力で取り組んでまいりますので宜しくお願いします。

向寒のみぎり、お身体にはくれぐれも気を付けられますよう心よりお祈り申し上げます。

岡林 かおる



## 皆さまのご要望にお応えしました！

### 脊柱側弯症の早期発見にモアレ検査導入！

市内の公立小学5年生と中学1年生の全生徒対象に実施！

脊柱側弯症は、成長期の子ども特に10代の女子に多く、脊柱がねじれをともなって曲がるという難病、進行すると腰や背中痛み、肺機能の低下をもたらす、場合によっては生命に危険がおよぼされています。早期発見が最も大切であることから、議会で強く要望し、実現しました。



市の担当者から説明を聞く

### 安全対策について

側溝に雑草が生い茂り大変危険との声があり市に要望、転落防止柵を設置しました。(山之上1丁目付近)



# ひらかた情報スポット



ひきこもり等の若者への支援

## 青少年センターで居場所支援「ひらぽ」開始!

現在、ひきこもり等子ども・若者相談支援センターで、ひきこもりやニート、不登校等に悩む人の相談が行われていますが、次のステップとなる居場所支援「ひらぽ」が6月から始まりました。

ひきこもり等子ども・若者相談支援センター

☎ 843-2255

## 子ども通院医療費の

## 助成対象が拡大されました!

10月1日から、通院医療費助成の対象年齢が、小学校3年生までとなりました。

☎ 843-1359

来年4月から

## 子ども・子育て新制度がスタートします!

認定こども園が本格導入されます!

幼保連携型認定こども園は幼稚園と保育所両方の基準を満たした施設です。

幼保連携型 認定こども園 (0歳～5歳)	保育所と幼稚園の機能を合わせもち、 地域の子育て支援も行う
幼稚園 (3歳～5歳)	小学校以降の教育基礎を作る 幼児期の教育を行う
保育所 (0歳～5歳)	就労などで家庭保育ができない 保護者に代わって保育を行う

お問い合わせ

幼稚園について

学務課 050-7105-8043

保育所・認定こども園について

子育て支援室 841-1474(新制度担当)

841-1472(入所担当)





## 活動フォト

### 犬殺処分ゼロ(23年度)を達成した、神奈川県動物保護センターを視察してきました!

殺処分ゼロの取り組みにはボランティアの皆さんとの協働が大切であること、また、終生飼養の観点から飼い主等の意識向上の取り組みも大変重要であること等伺いました。環境省でも「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」が発表されました。枚方市も人と動物にやさしいまちをめざして取り組んで参ります。



### 議会報告会を開催しました!

6月8日(日)市民会館集会室にて議会報告会を開催しました。皆さまのお声等で実現した枚方市の平成26年度事業や取り組みについてご報告させて頂きました。これからも皆さまのお声が市政に反映できるよう頑張ってまいります!



基本的なしつけや訓練を受けて、動物愛護のつどい、動物フェスティバルの行事にモデル犬としてデビューしているサスケ君の様子です。



### 市立ひらかた病院がオープンしました!

平成26年度

### 自治体経営戦略 トップセミナーを受講してきました!

地方分権改革とこれからの自治体経営について、「自治」のあり方を確認する



とともに、まもなく到来する「人口減少社会」に対する取り組みを積極的に行うべきであると実感しました。

老朽化が進む市民病院の建て替えとして隣接地に整備を進めてきた「市立ひらかた病院」が、9月24日(水)に外来診療がスタートしました。がん医療、放射線治療や緩和ケアが充実され、最先端の特色ある医療が提供されます。



市の鳥カワセミの絵をあしらったCT検査機です。患者さんの不安な気持ちが和らぎそうです。





### ● 人口減少と少子化対策について

**Q.** 人口減少や少子化、経済の活力低下の悪循環を断つには女性や若者の活力を活かすことが不可欠だといわれているが本市の取り組みについて聞く。また、若い世代を呼び込む魅力ある施策の展開を要望。

**A.** 雇用対策を進めるとともに、市大6大学それぞれと包括連携協定を締結し、各大学の持つ専門分野や若者の発想を活かしたまちづくりに取り組む。また、枚方市男女共同参画推進条例の理念を浸透させるよう積極的、継続的な周知・啓発に努める。

### ● こころの健康施策の推進について

**Q.** 以前より要望していた、気軽に相談できる「こころの健康相談センター」およびこころの健康施策の進捗状況について聞く。

**A.** こころの健康相談センターのあり方も含め、精神疾患の初期段階から適切な相談、治療に結びつけるための体制づくりや医療機関と関係機関相互の機能を生かした支援ネットワークづくりに努めていく。

### ● ひらかた安心カプセルの普及拡大について

**Q.** 透析を行っている医療機関で安心カプセルを配布されているということだが、同じように、心臓疾患等、身体に大きな不安を抱えておられる方に、かかりつけ医など、医療機関を通して配布してはどうか。

**A.** 医療機関を通しての配布拡大については、身体に不安をかかえておられる方の健康を守る上で有効であると考え、今後具体的な方策について検討を行っていく。

### ● AEDの普及拡大について

**Q.** かねてより24時間営業のコンビニに、AEDの設置を要望していたが進捗状況を聞く。また、AEDの設置数は増えても使える市民が増えないといけないと思うが、使用方法を学ぶ機会について聞く。

**A.** コンビニへのAED設置については、現在、各コンビニの地区営業本部に対して、打診を行っている。市民がAEDの使用法を学ぶ機会については、消防関係による講習や医療機関と連携する取り組みを検討していく。

その他、中核市移行後の職員体制と人材育成について、子ども・若者育成事業について、がん教育について、地域完結型医療の推進について、動物愛護の取り組みについて、市道における歩行者の安全確保についてなど10項目について質問しました。

発行は枚方市議会議員 岡林かおるです。

連絡先:072-841-1221(市役所4階公明党控室) FAX:072-813-9061

e-mail: kaoru\_himawari2010@yahoo.co.jp URL: <http://www.sunflower-kaoru.com>